

能

羽衣

はごろも

山本麗晃



4月のたにまち能

令和3年4月4日(日) 13時開演 (12時開場)

能

西行桜

さいぎょうざくら

山本章弘

狂言

土筆

網谷正美

仕舞

兼平

山本博通

阿漕

杉浦豊彦

主催/公益財団法人 山本能楽堂

国登録有形文化財 山本能楽堂 公式ホームページ <http://noh-theater.com>

入場券 一般券 5,500円 学生券 3,000円 繰り割引券(3回分) 15,000円

お問い合わせ 山本能楽堂/Tel 06-6943-9454 FAX 06-6942-5744 e-mail ticket@noh-theater.com

新型コロナウイルス感染症大防止のため、客席数を減らしています。ご予約されてからのご来場をお願いいたします。

13時始

能 「羽衣」

シテ(天人) 山本 翼男 後見 杉浦 豊彦
ワキ(白鶴) 廣谷 和夫 河村治太郎地謡 松浦信一郎
山本 博通
森本 哲郎
井戸 良祐
山下あさの
笛 野口 亮
小鼓 成田 奏
大鼓 守家 由副
太鼓 中田 弘美

三保の松原でふと美しい女を見つけた漁夫・白鶴は家の宝にしようと、その女を拾って立ち去ろうとすると、松の木蔭から美しい天人が、上半、裸身の姿で現れて、その女は私のですから返して下さいと乞う。漁夫は天人の女ならば尚更、国の宝としようと言って返さず、天人は女なくては天上に帰らないといて、打ちおれて嘆き悲しむ。その様子が哀れなので女を返すが、天人の舞を見せよと云うと、天女は喜び、月宮を廻らす舞を見せようという。漁夫は女を返したならば舞を舞わずに天に昇るだろうと疑うと、天人は人間には疑いがあるが、天には偽りはないものなのですといい、天界の清浄な心をのべるので漁夫も羽衣を返す。美しい羽衣を贈った天人は、鞍馬舞を舞いつつ天上へ返ってゆく。

羽衣伝説は文学的には色々あり、天人と結婚するもの、又、天人が下界へ下りてくる江州余呉湖にも話がある。

世阿弥の時代には天女の舞はつよよと舞ふとあるが、現代では置物の曲とかわりなく優美に柔かい雰囲気舞われる。富士の美景を背に、三保の松原の上へ上へと舞い上ってゆく天女のひるがえす羽衣、人間の理想の世界を天上に求めた作者の心は、観者の心を天界へと引き上げてくれる。(解説：山本眞義)

狂言 「土筆」

シテ(男甲) 網谷 正美 後見 柴田 敏平
アト(男乙) 増田 浩紀

ある人が、春になって何処か野遊山に出ようと友人を誘って出かけると、野に土筆がのびている。早速「つくつくの首はほれてぐんなり」と即興に一首詠むと友人が笑うので、これには引歌があるといって「我意は松を時雨の染かねて真草が原に風さわぐなり」又、相手は笑ってそれは「まくが原に風さわぐなり」という慈鎮和尚の歌であると訂正する。又、祝詞に出て芍薬の芽が出ているのを見て、古歌を引き合いに出すのを、友人は、それも誤りだと笑うので、しまいには腹を立てて相撲になる。他愛ない和歌の覚え誤りを種に言葉遊びといえる。(解説：山本眞義)

仕舞 「兼平」 山本 博通 「阿漕」 杉浦 豊彦

地謡 波多野 晋 松浦信一郎 森本 哲郎 今村 一夫

能 「西行桜」

シテ(老桜の精) 山本 章弘 後見 山本 博通
ワキ(西行法師) 福王 知登 山本 翼男
ワケツレ(花見男) 喜多 雅人
森本 幸治 地謡 波多野 晋
是川 正彦 今村 一夫
井戸 良祐
河村治太郎
前田 和子アイ(西行庵の能力) 松本 薫
笛 赤井 啓三
小鼓 林 大和
大鼓 河村 大
太鼓 井上 敬介

京都郊外の西行の庵には老木の桜が盛りだった。西行は一人静かに花を来しもうとするが、下京辺の者がたが連れ立って花見に訪れる。西行は世俗の喧嘩を厭いつつも、庵の内に花見客を遣すが、思わず「花見人と群れつつ人の来るのみぞあたは桜の替にはありける」と和歌を詠む。その夜、西行の夢の中に老木から白髪の老人が現れ、西行が「桜の替」と詠んだ真意を問う。西行が俗世間と山奥を区別していることを諭す。続いて、爛漫たる都の花の名所を列挙しつつ舞い、庵室の一木を嘆賞する。そして自分は老桜の精だと名乗り、歌仙西行に会えたことを喜び、名所の桜を讃えて舞い、春の夜を楽しむが、やがて夜明けると西行の夢も覚めるのだった。

撮影可能な撮影、録音は著作権、肖像権などに抵触いたしますので、ご遠慮下さいようお願い申し上げます。

チケット予約・お問合せ

山本能楽堂 TEL.06-6943-9454 FAX.06-6942-5744
山本能楽堂公式ホームページ <http://noh-theater.com>

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、客席数を減らしています。
ご予約されてからのご来場をお願いいたします。満員の際は、ご入場をお断りすることがあります。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

- 山本能楽堂では、下記対策を行っております。ご不便おかけしますが、ご協力のほど、よろしくお願い致します。
- ・咳、体調不良や検温(非接触式体温計)で37.5℃以上の発熱があった場合は入場をお断りさせていただきます。
 - ・咳エチケット、マスク着用、手洗いや手指消毒をお願いいたします。
 - ・会場内は、空気清浄機、消毒機を設置しています。
 - ・ご来場された際、大阪府コロナ追跡システムの登録をお願いいたします。
- 詳しくは、山本能楽堂HPをご覧ください。

中大江公園桜下能 4月3日(土)
11時30分より12時まで

山本能楽堂の近くの中大江公園の桜の下で、お祭りの気分で観覧いただけます。
よろしければお昼かけくださいませ。

次回のたにまち能
令和3年 12月5日(日)
13時開演

能「遊女」 廣田 和子
狂言「兼平」 河向 忠三郎
能「遊行櫻」 山本 博通



主催：公益財団法人 山本能楽堂
助成：文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業
独立行政法人日本芸術文化振興会

